

アフリカ STI 高度人材育成のための E-JUST 留学プログラム (概要)

1. 背景

本留学プログラムは、2019年8月のTICAD7で採択された「横浜宣言2019」の付属文書である「横浜行動計画2019」で挙げられている、アフリカにおけるSTI高度人材を育成するための取組の一つであり、JICAの技術協力プロジェクト「エジプト日本科学技術大学（E-JUST）プロジェクトフェーズ3」により実施されるものである。留学生の受入は2020年秋から開始されており、現在、2022年秋の受入に向けて準備中である。

2. 留学プログラム概要

(1) 目的

- アフリカにおける科学技術人材を育成し、将来の科学技術ネットワークの構築に貢献すること

(2) 人数

- アフリカの学生を対象にしたE-JUSTにおける修士号取得プログラム
- 2020年秋より開始、150名（各バッチ50名×3年間）を予定

(3) 資格要件

- アフリカの大学や研究機関に所属している研究者および教員、または所属大学により、将来研究者および教員になることが期待される優秀な学生
- EngineeringおよびScienceの学士号保持者で、CGPA：3（4段階）以上、Description：very good以上、classification：second class upper以上、もしくはそれに相当する成績の者
- 英語が母国語でない申請者は、TOEFL iBT 79もしくはAcademic IELTS 6.5以上の成績証明書の提出が必要

(4) スケジュール

- 2021年10月初旬E-JUSTホームページにて募集要項公開済み
(国際入試ページ)

<https://ejust.edu.eg/international-admission-adm/>

(募集要項)

<https://ejust.edu.eg/wp-content/uploads/2021/08/FOE-BAS-Fall-2022-International-Admission-Guidelines-1.pdf>

- 2021年12月30日出願開始
- 2022年2月12日オンライン出願締め切り
- 2022年9月授業開始

(5) 受入機関

- E-JUST Faculty of Engineering
 - School of Electronics, Communications and Computer Engineering
 - School of Innovative Design Engineering
 - School of Energy, Environment, Chemical and Petrochemical Engineering
 - Institute of Basic and Applied Sciences

(6) 2021 年度国際入試実績 (2021 年 11 月 30 日現在)

34 か国から 442 名の申請者があり、書類不備を除く 220 名について選考が行われ、58 名が合格した。国別内訳は下表の通り。

国名	応募者数	奨学金合格者数
ナイジェリア	52	14
ガーナ	44	8
ウガンダ	32	7
ケニア	25	6
タンザニア	21	3
南スーダン	15	6
ジンバブエ	10	5
マラウイ	10	5
カメルーン	2	1
ザンビア	2	1
ルワンダ	2	0
アルジェリア	1	1
スーダン	1	0
ブルンジ	1	1
南アフリカ	1	0
リベリア	1	0
合計	220	58

(注 1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、合格者のうち、入学済みの学生は 22 名 (ジンバブエ 5、マラウイ 5、ナイジェリア 4、タンザニア 3、ガーナ 2、カメルーン 1、ザンビア 1、ルワンダ 1) (2021 年 11 月 30 日時点)

3. エジプト日本科学技術大学 (E-JUST : Egypt-Japan Univ. of Science and Technology) の概要

- 開校年月 : 2010 年 2 月
- 場所 : ニューボルグエルアラブ (エジプト アレキサンドリアから車で約 1 時間)
- 理工学大学院 13 専攻、工学部 8 学科、国際ビジネス・人文学部 2 学科

<ul style="list-style-type: none">• School of Electronics, Communications and Computer Engineering• School of Innovative Design Engineering• School of Energy Resources, Environment, Chemical and Petrochemical Engineering	<ul style="list-style-type: none">• Institute of Basic and Applied Science• School of International Business
--	---

- 日本側は JICA の技術協力、無償資金協力を通じ、13 の国内協力大学 (現在)、本邦企業・関係機関の協力を得ながら 2008 年から協力を実施中。

国内協力大学 (現在) : 筑波大学、早稲田大学、東京工業大学、京都大学、立命館大学、広島大学、九州大学、立命館 APU、北海道大学、東北大学、慶應義塾大学、名古屋大学、大阪大学

(E-JUST ホームページ: <https://ejust.edu.eg/>)

4. コンタクト先

Regional and International Affairs Office | International Affairs Section,
Egypt-Japan University of Science and Technology (EJUST)

Tel / Fax: +20-(0)3-459 9806 E-mail: international.affairs@ejust.edu.eg

以上